

性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」

性暴力被害者に対し、被害直後からの総合的な支援を可能な限り一か所で提供できるよう、性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」を平成29年4月から運営しています。

性暴力は、被害が潜在化・深刻化しやすいという特性があり、そのため、被害にあった方は、心と体に大きな傷を受けているにもかかわらず、その多くは、被害にあったことを誰にも相談できず、何の支援も受けられない方が少なくない状況にあります。

そこで、性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」では、性暴力についての専門的な研修を受けた相談員が、被害に遭った方に寄り添いながら、必要な支援を行っています。

具体的には、相談員が電話や面接による相談に応じるほか、ケガの手当てや性感染症の検査などの産婦人科等医療受診の付添支援や、弁護士による法律相談、臨床心理士によるカウンセリングなど、被害に遭われた方の心と体が一刻も早く回復するため必要な支援につないでいきます。また、被害に遭われた方が希望する場合には、警察への連絡や付き添いなども行います。

令和8年3月には、「オリーブかがわ」のホームページを新たに開設し、必要な方に必要な情報を提供できるようにしました。

また、令和8年4月からは相談受付時間を変更し、祝日・年末年始を除く月曜日から金曜日は9時～17時、土曜日は9時～16時としています。性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」の受付時間以外は、今までと同様に国が設置するコールセンターに相談電話が繋がり、緊急案件の場合は、相談員の携帯電話に連絡が入るようになっています。

令和7年度1年間の相談状況は、電話相談381件、面接相談30件、法律相談16件、心の相談12件と、相談件数は合計439件、また、付き添い件数は30件でした。

今後は、産婦人科だけでなく、小児科、消化器外科、泌尿器科、精神科などにも協力を依頼しており、引き続き関係機関との連携強化に努めてまいります。

また、「オリーブかがわ」を知っていただくために、広報啓発にも一層、取り組んでまいります。

**性暴力被害者
支援センター**

望まない性的行為(レイプ、わいせつ行為、痴漢、盗撮、のぞき、セクハラ等)は、あなたの人権を無視した性暴力です。年齢・性別は秘密は必ず守ります。ひとりで悩まず、ご相談ください。

オリーブかがわ

年齢・性別は
問いません

電話相談
相談無料

はやくワンストップ

#8891 通話料無料 (全国共通 短縮番号)

または **087-802-5566**

(通話料有料)



受付日時
祝日・年末年始を除く

●月～金曜日(9時～17時) ●土曜日(9時～16時)

※上記以外の夜間・休日は、国が設置するコールセンターにつながります。

支援内容

- 電話・面接相談 ●警察などへの付き添い
- 医療的支援 ●心理カウンセリングや法的支援など



香川県



「オリーブかがわ」HP